

会 計 課

令和元年10月31日現在における令和元年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は会計管理者兼課長1人、管理係4人、出納係2人（地域総務課総務振興係兼務）の計7人（兼務職員2人）である。

また、市役所内公金取扱所に指定金融機関である北さつま農業協同組合から職員3人が派出されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額76万2,000円に対し、調定額111万7,925円、収入済額111万7,925円で、収入率は対予算146.7%、対調定100.0%となっている。

収入済額の内訳は、諸収入の市預金利子7万1,705円、雑入104万6,220円（自動車損害賠償金、自動車損害共済金、コピー料ほか）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額4,859万5,000円に対し、執行済額は3,022万7,159円で62.2%の執行率である。

執行済額は、次のとおりである。

(1) 総務費

会計管理費の執行済額は429万2,377円で、需用費146万6,956円（消耗品費、印刷製本費）、役務費88万1,501円（郵便振替手数料、K-NET口座振替手数料、鹿児島銀行窓口収納公金事務手数料ほか）、委託料193万3,920円（OCR機器保守業務、管理端末入替に伴うOCR設定）などである。

車両管理費の執行済額は2,593万4,782円で、需用費940万914円（燃料費、修繕料ほか）、役務費295万4,439円（自動車損害保険料ほか）、委託料180万円（自動車整備管理者業務）、使用料及び賃借料151万3,338円（バス借上げ料、高速道路料金ほか）、備品購入費974万1,291円（公用車購入）、公課費52万4,800円（自動車重量税）である。

3 事務事業の執行状況

（令和元年10月31日現在）

事務事業名	執行済額 (予算額)円	事業内容及びその効果
出納事務事業	4,292,377 (6,638,000)	【事業内容】 出納事務及び資金（基金を含む）、有価証券の適正な管理をする。事務用コピー用紙・公用封筒を一括管理し、事務の効率化及び資源の有効化を図る。また、都市会計管理者会に会い、会計事務の円滑な運営を図る。 需用費 1,466,956円 消耗品費 952,768円 印刷製本費 514,188円

		<p> 役務費 881,501 円 手数料 821,513 円 その他の保険料 59,988 円 委託料 1,933,920 円 負担金補助及び交付金 10,000 円 </p> <p> 【事業効果】 紙価格の高騰や消費税増税の影響による手数料等の増額など、執行額に影響が出ているが、庁内全体のコピー用紙や封筒を一括管理し、契約することで円滑な運営ができています。また、封筒については、広告代理店から市内4事業者が掲載された封筒の無償提供（大封筒1万枚、中封筒3万枚）を受け、不足分のみを作成した。都市会計管理者会へ出会うことで、他市と比較しながら適切な運営を図っている。 </p>
公用車更新及び維持管理地事業	25,934,782 (41,587,000)	<p> 【事業内容】 車両の集中管理によって、運行管理及び車検・修繕などを一括して行い、事務の効率化や有効活用を図る。 </p> <p> 需用費 9,400,914 円 消耗品費 188,199 円 燃料費 5,300,532 円 修繕費 3,912,183 円 （車検 32 台、車検時追加修繕 9 台、点検整備 46 台、修繕 24 台、タイヤ交換 52 本、バッテリー交換 1 台） </p> <p> 役務費 2,954,439 円 手数料 60,920 円 自動車損害保険 2,883,879 円 （自賠償保険料 43 台分、自動車損害共済分担金 122 台分） その他保険料 9,640 円 （運転業務傷害総合保険） </p> <p> 委託料 1,800,000 円 使用料及び賃借料 1,513,338 円 （高速道路料金、バス借り上げ 29 回分） </p> <p> 備品購入費 9,741,291 円 （軽貨物バン 2 台、軽トラック 2 台、普通乗用車 1 台、小型貨物バン 2 台） </p> <p> 公課費 524,800 円 （車検 35 台、新規購入 7 台） </p> <p> 【事業効果】 車両の集中管理によって、運行管理及び車検・修繕などを一括して行うことができ、事務の効率化や車両の有効利用を図る。また、年々増える風水害や住民の清掃作業への要望に対応するため、作業班用「軽トラックダンプ」や、高校総体カヌー競技事業や観光特産PR事業（映画ロケ取材対応、新米まつり、もみじ祭り）のため、「10人乗りワゴン車」や「貨物車バン」の更新をした。 </p> <p> 現在、会計課所管の公用車の台数は、大口庁舎に 67 台、菱刈庁舎に 55 台の計 122 台である。内訳は、一般貸出車両 26 台、出張貸出車両 15 台、短期貸出車両 77 台、南三陸町派遣車両 1 台、予備車両 3 台となっている。 </p> <p> また、リース車両として地域おこし協力隊に 1 台、地域包括支援センター（菱刈）に 2 台配置されている。 </p> <p> そのほか、公用車両として、大口消防団車両 31 台、菱刈消防団車両 7 台、会計課以外の所管車両 20 台を保有している。 </p>

4 委託の執行状況

(令和元年10月31日現在)

補助 単独 の別	委 託 業 務 名	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契約 方法	契約期間
単独	OCR 機器保守業務	313,920	行政システム 九州(株)鹿児島 支店	随意 契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	管理端末入替に伴う OCR 設定	1,620,000	行政システム 九州(株)鹿児島 支店	随意 契約	H31.4.1 ～R2.3.31
単独	伊佐市自動車整備管理者 業務	1,800,000	澤田 重光	随意 契約	H31.4.1 ～R2.3.31

5 負担金補助及び交付金等の支出状況

(令和元年10月31日現在)

団体名	事業名	負担金額等 (円)	事業内容及びその効果
鹿児島県都市会 計管理者会	鹿児島県都市 会計管理者会 年間運営事務 経費	10,000	鹿児島県都市会計管理者会の年間運営事務経費として、加入都市すべてが年10,000円負担するよう会則により定められている。年1回の定例会、職員研修会に参加することで各都市の会計管理者間の連帯が図られ、会計事務の円滑な運営がなされることを目的としている。

6 会計事務について

(1) 現金、有価証券などの出納事務及び証拠書類等の保管については、適正になされていることを認めた。

ア 現金の運用管理状況

(令和元年10月31日現在)

預 金 種 目	延べ回数	延べ元金総額 (円)	利息総額 (円)
大口定期預金	2	800,000,000	62,081
譲渡性預金	0	0	0
外貨預金	0	0	0
通知預金	0	0	0
普通預金	0	573,384,138	6,478
住宅敷金	5	25,200,000	3,146
合 計	7	1,398,584,138	71,705

大口定期預金

元金 500,000,000 円 預入期間：令和元年6月4日～令和元年8月26日

元金 300,000,000 円 預入期間：令和元年6月4日～令和元年9月4日

イ 有価証券等の保管状況

(令和元年 10 月 31 日現在)

種 類	銘 柄	数 量	価 格 (円)
株 券	(株)九州ファイナンスグループほか3件	37,737 株	2,804,350
出資証券	県農業信用基金協会ほか6件	41 枚	19,414,000
出捐証書	県農業後継者育成基金協会ほか7件	58 枚	17,155,000

(2) 公金の支払事務は、財務会計システム導入によりほとんどが口座振替によって確実に処理されていることを認めた。

7 その他

当課所管の基金台帳、現金出納簿及び歳入歳出外現金出納簿などの財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備されていることを認める。また、公用車の使用、維持管理については、各課等の使用手続きによりおおむね良好なる配置使用等がなされ、使用前後の維持管理についても適切であると認める。